

# 中播磨から2つ目の世界遺産を目指そう！！



史跡生野鉱山



飾磨津物揚場跡

兵庫県北部では、古くから多くの鉱山が発見され採掘が行われてきました。江戸時代には幕府領として大いに繁栄したことで知られています。明治時代には最初の官営鉱山となり、西洋の技術を積極的に導入し日本の近代化を支えてきました。歴史的に価値のあるこれらの鉱山群（生野・神子畑・明延・中瀬の各鉱山）と関連資産（生野・栗賀・中村・屋形・辻川・飾磨街道・生野橋修築碑・飾磨津物揚場など）を、後世に守り伝えるとともに地域の活性化に役立てるため、令和5年10月31日に「世界遺産を実現する会」を設立しました。朝来市、神崎郡、養父市に次いで姫路で開催し、参加の皆さんへ世界遺産への「夢と意義」も語ります。



生野橋修築碑

令和8年 **3** 月 **14** 日 [土] 14:00~15:30

会場

姫路市市民会館 3階 第3会議室 (姫路市総社本町112番地)

問い合わせ先

馬車道ひめじ応援の会

☎090-7098-4233 (澤木)

※SMSでお申し込みください。

締切 3/7(土)

定員

**40** 名  
(参加無料)

プログラム

- ① 銀の馬車道の歴史講話 今年が開通150年。  
馬車道ひめじ応援の会 代表 澤木 正幸
- ② 銀の馬車道沿線の町並みと歴史的建造物  
兵庫県ヘリテージマネージャー 鷲尾 和正
- ③ 但馬鉱山群と二つの道の関連遺産を世界遺産に！  
世界遺産を実現する会 代表 澤木 正幸

主催：馬車道ひめじ応援の会

共催：世界遺産を実現する会